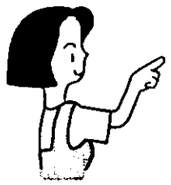


仕　様

形　名		室内機 HRS-22JX	室外機 HRC-22JX	室内機 HRS-25JX	室外機 HRC-25JX
電源		単相100V		単相100V	
定格周波数		50Hz・60Hz共用		50Hz・60Hz共用	
冷房能力(kW)		2.2		2.5	
冷房面積の目安(㎡)	鉄筋アパート南向き洋室	15		17	
	木造南向き和室	10		11	
暖房標準能力(kW)		3.2		3.4	
暖房面積の目安(㎡)	鉄筋アパート南向き洋室	15		15	
	木造南向き和室	12		12	
運転電流(A)	冷房	9.1		11.2	
	暖房	12.1		13.1	
消費電力(kW)	冷房	0.820		1.010	
	暖房標準	1.090		1.180	
待機時の消費電力		8W(電源スイッチまたはブレーカーOFF時は0W)		8W(電源スイッチまたはブレーカーOFF時は0W)	
運転音(dB)	冷房	36	44	37	45
	暖房	40	44	41	45
外形寸法(mm)(高さ×幅×奥行)		248×744×168	530×665×247	248×744×168	530×665×247
製品質量(kg)		5.5	24.0	5.5	24.0

●この仕様表は、JIS(日本工業規格)にもとづいた数値です。

愛情点検

●長年ご使用のエアコンの点検をぜひ!

このようなことはありませんか

- ●コゲくさい臭いがする。電源コード,プラグが異常に熱い。
- ●運転音が異常に高くなる。
- ●室内機から水漏れがする。
- ●漏電しゃ断器がひんぱんに落ちる。
- ●その他の異常や故障がある。

▶ 運転スイッチを「切」にし,コンセントから電源プラグを抜いて(またはブレーカーを"OFF"にして),必ず販売店に点検・修理をご相談ください。費用など詳しいことは,販売店にご相談ください。

お客様メモ

購入年月日・購入店名を記入しておいてください。
サービスを依頼されるときに便利です。

形　名

購入店名

電話　(　　)

購入年月日　　年　月　日

日立冷熱株式会社
〒101 東京都千代田区神田須田町1-23-2
電話(03)3255 7271

株式会社 日立製作所
〒105 東京都港区西新橋2-15-12
電話(03)3502 2111

HRS 22JX
HRS 25JX B

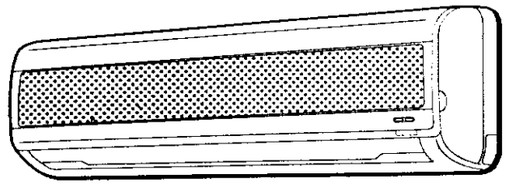
無断複製禁止

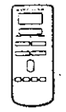
HITACHI

取扱説明書

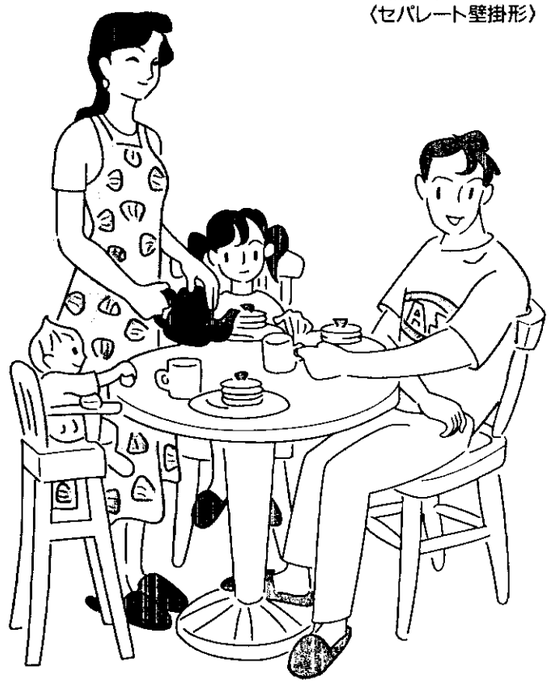
日立ルームエアコン
HRS-22JX形
HRS-25JX形

室内機HRS-22JX形／室外機HRC-22JX形
室内機HRS-25JX形／室外機HRC-25JX形





インバーター
冷房・暖房
除湿タイプ
〈セパレート壁掛形〉



この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。

お読みになった後は、保証書・ご相談窓口一覧表と共に大切に保存してください。

もくじ INDEX

はじめに ―― ❷
特　長 ―― ❷
安全上のご注意 ―― ❷〜❺
- ●据え付け上の注意事項 ―― ❸
- ●移設・修理時の注意事項 ―― ❸
- ●使用上の注意事項 ―― ❹❺

各部の名称と働き① 室内機／室外機 ―― ❻❼
各部の名称と働き② リモコン ―― ❽
- ●リモコンを操作するとき
- ●乾電池の入れかた

自動運転をするには ―― ❾
手動運転をするには ―― ❿⓫
タイマー予約運転をするには ―― ⓬
おやすみタイマー運転をするには ―― ⓭
風向の調節をするには ―― ⓮

定期点検 ―― ⓮⓯
上手な使い方 ―― ⓯
お手入れ ―― ⓰

故障かな?と思ったら ―― ⓱
保証とアフターサービス ―― ⓲
据え付けについて ―― ⓳
仕　様 ―― 裏表紙

はじめに

このルームエアコンは、一般家庭の人を対象とした空調を目的としたものです。
食品・動植物・精密機器・美術品・医薬品等の保存など特殊用途には使用しないでください。
また、能力以上の負荷で使用しないでください。

特長

お掃除簡単

[抗菌丸洗いパネル]

汚れが気になる吸込み口の前面と上部のパネルを合わせて取り外すことができ、水で丸洗いすることができます。

肌寒さを感じさせない

[ソフト除湿10]

外気温10℃から除湿ができ、室温の低下をできるだけ抑えて湿気を強力に取ります。

すっきり手になじむ

[スリムハンディーリモコン]

手の平にスッキリ納まり扱いやすい新デザイン。ゆとりのあるボタン配置、そして見やすくなった表示部で、さらに誰でも使いやすくなりました。

一晩中安眠を守る

[おやすみタイマー運転]

おやすみ前のわずらわしいタイマーセットをワンタッチ操作で解消。しかも安眠のための快適コントロールでおまかせ。

安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので必ず守ってください。
  表示と意味は次のようになっています。

⚠警告…誤った取り扱いをした時に、死亡や重傷等の重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。
⚠注意…誤った取り扱いをした時に、状況によっては重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。

■図記号を示す意味は次のとおりです。

必ずアース線を接続してください。	禁止を表わします。
電源プラグを必ずコンセントから抜いてください。	必ずしてほしい行為を表わします。

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保存してください。

……安全上のご注意(つづき)

据え付け上の注意事項

⚠警告

- 改造は絶対に行わないでください。
  改造を行いますと、水漏れ・故障・感電・火災などの原因になります。

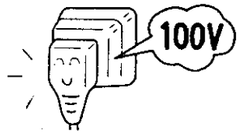
- 据え付けは、お買い上げの販売店または、専門業者に依頼してください。
  ご自分で据え付け工事をされ不備があると、水漏れや感電・火災などの原因になります。

⚠注意

- アースを行ってください。
  アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線などに接続しないでください。アースが不完全な場合は、感電の原因になることがあります。

- 設置場所によっては、漏電しゃ断器の取り付けが必要です。
  漏電しゃ断器が取り付けられていないと、感電の原因になることがあります。
- 可燃性ガスの漏れる恐れのある場所へは、設置しないでください。
  万一ガスが漏れて室外機の周囲にたまると、発火の原因になることがあります。

- 排水ホースは、確実に排水できるように配管してください。
  不確実な場合は室内に浸水し、家財などを濡らす原因になることがあります。
- 電源は100Vにしてください。
  100V以外の電源を使うと、電気部品が加熱したり、燃焼する原因になることがあります。



移設・修理時の注意事項

⚠警告

- 異常時（こげ臭いなど）は、運転を停止して電源プラグを抜き（またはブレーカーを“OFF”にして）、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
  異常のまま運転を続けると、故障や感電・火災などの原因になります。

- 修理は、お買い上げの販売店または、修理窓口にご相談ください。
  ご自分で修理をされ不備があると、感電や火災などの原因になります。
- エアコンを移動再設置する場合は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
  ご自分で移動・再設置され、不備があると、感電や火災などの原因になります。

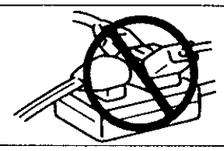
使用上の注意事項

⚠警告

●長時間冷風を身体に直接当てたり、冷やし過ぎないようにしてください。
体調悪化や健康障害の原因になります。

●電源プラグは、ホコリが付着していないか確認し、ガタつきやホコリがたまらないように刃の根元まで確実に差し込んでください。
ホコリがたまった状態での使用や、接続が不完全な場合は感電や火災などの原因になります。

●電源コードは、途中で接続したり、延長コードの使用・他の電気器具とのタコ足配線やステップルなどでの固定を行わないでください。
また、引っ張らないようゆとりを持たせて配線してください。
感電や発熱・火災などの原因になります。



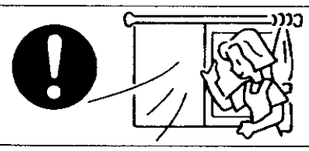
●電源コードは、束ねたり、引っ張ったり、物を載せたり、加熱したり、加工したり、物と物との間にはさんだりしないでください。電源コードが破損する原因になります。傷んだまま使用すると感電や火災などの原因になります。

●このエアコンは、一般家庭の人を対象とした空調を目的としたものですので、食品・動植物・精密機器・美術品・医薬品等の保存など特殊用途には使用しないでください。エアコン自体ならびにこれらの品物の品質低下の原因になることがあります。

●濡れた手でスイッチを操作しないでください。
感電の原因になることがあります。

⚠注意

●燃焼器具と一緒に運転するときは、こまめに換気してください。
換気が不十分な場合は、酸素不足の原因になることがあります。



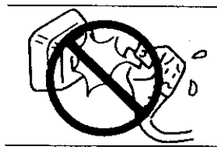
●エアコンの風が直接あたる所に、燃焼器具を置かないでください。
燃焼器具の不完全燃焼の原因になることがあります。

●電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張って抜かないでください。
コードの内部が断線して、発熱や発火などの原因になることがあります。

●長期間の使用で、傷んだままの据付台などで使用しないでください。
室外機の落下につながり、けがなどの原因になることがあります。

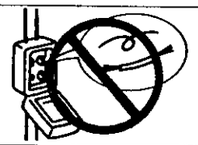
●エアコンを水洗いしたり、花瓶などの水の入った容器を載せたりしないでください。
漏電によって、感電や発火の原因になることがあります。

●空気の吹出口や吸込口に、指や棒などを入れないでください。
内部でファンが高速回転しておりますので、けがの原因になります。



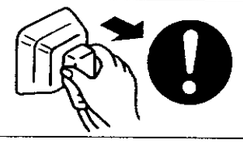
●電源プラグの抜き差しにより、エアコンの運転や停止をしないでください。
感電や火災などの原因になります。

●安全器のヒューズの代わりに、針金や銅線などを使わないでください。
故障や火災などの原因になります。



●落雷のおそれがあるときは、運転を停止し（またはブレーカーを“OFF”にして）、電源プラグも抜いてください。
落雷の程度によっては、故障の原因になります。

●動植物に直接風があたる場所には設置しないでください。
動植物に悪影響を及ぼす原因になることがあります。



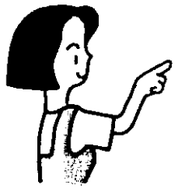
●掃除をするときは必ずスイッチを「停止」にし、プラグを抜いて（またはブレーカーを“OFF”にして）、ください。
内部でファンが高速回転しておりますので、けがや故障の原因になることがあります。

●長期間使わない場合は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いて（またはブレーカーを“OFF”にして）、ください。
ホコリがたまって発熱や発火などの原因になることがあります。

●室外機の上に乗ったり、物を載せたりしないでください。
落下や転倒などにより、けがの原因になることがあります。

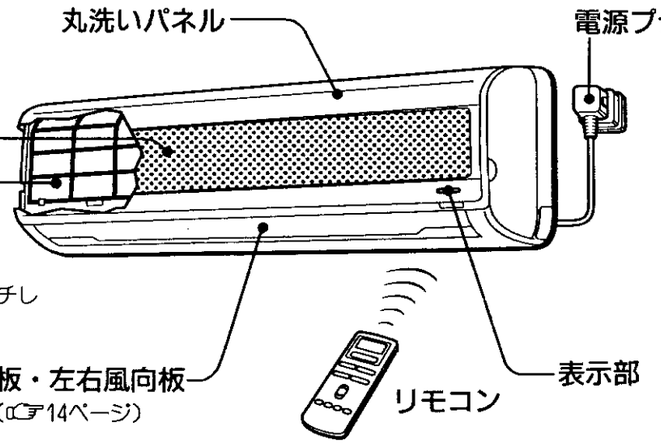
●冷房運転時、窓や戸を開放した状態(部屋の湿度が80%を超えたまま)などで長時間運転したり、スイング運転または、風向板を下向きにしたままで長時間運転をしないでください。上下風向板に露がつき、ときには露が落ち、家財などを濡らす原因になることがあります。

●能力以上の負荷（冷房・暖房能力以上の広い部屋や多勢の人が居るなど）で使用しないでください。設定温度に達しないことや、露が落ちて家財などを濡らす原因になることがあります。



各部の名称と働き①

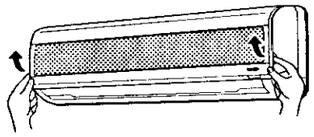
室内機



丸洗いパネルの開閉のしかた

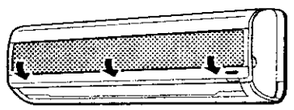
開ける

●丸洗いパネルの左右側面下部を必ず両手で持ち、手前に引き上げます。

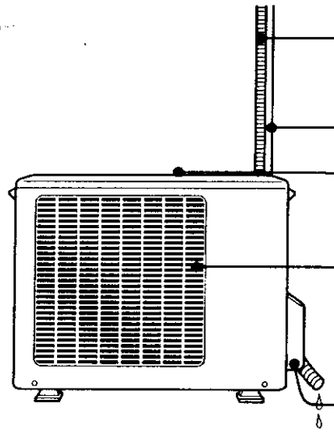


閉める

●丸洗いパネルを必ず両手で持って閉じたあと、矢印部(3カ所)を押します。



室外機



知っておいていただきたいこと

室外機について

●運転を停止にしても、室外機のファンは、電気品を冷やすために10~60秒間回り続けます。

(ご注意)

●暖房時には、室外機より凝縮水や霜取り時の除霜水が流れ出ます。
寒冷地ではこれらの凝縮水や除霜水が氷結してしまうこともありますので、室外機に設けてある排水口をふさがないでください。

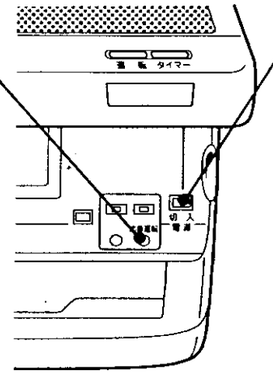
室内機操作部

応急運転スイッチ

電池切れなどで、リモコンが使えないときの運転スイッチです。

●(応急運転)スイッチを押すと前回の運転内容で運転します。

●電源スイッチを「切」→「入」したのち、(応急運転)スイッチを押すと自動運転を行います。



電源スイッチ

⚠注意

長時間使わないときは、「切」にしてください。なお、室外機より電源を取っている場合は、必ずブレーカーを切ってください。

電源が入っていると運転していなくても、制御回路内で約8Wの電気を消費します。

電源スイッチ"入"後、暖房運転を設定しますと、約2分間予備運転に入ります。

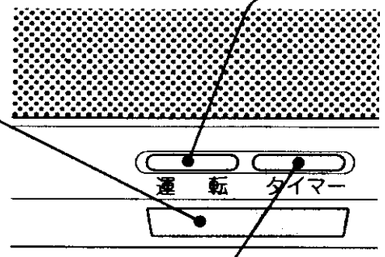
室内機表示部

受信部

リモコンからの信号を受信します。

タイマーランプ(橙)

タイマー予約中に点灯します。



運転ランプ(黄)

運転中に点灯します。

暖房運転時、次の場合に運転ランプが点滅します。

予熱中

運転開始後の約2~3分間。

霜取り中

室外機の熱交換器に霜が付きますと、霜取りを行います。
霜取り時間は約60分に1回、5~10分ぐらいです。

知っておいていただきたいこと

暖房の能力について

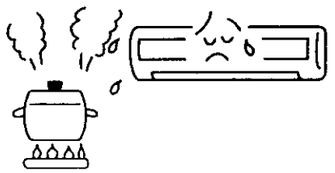
●このルームエアコンは、外気の熱を吸収して室内に運び込むヒートポンプ暖房ですので、外気温が下がるにつれて暖房能力は低下します。この場合はインバーターの働きで、圧縮機の回転数を上げ能力の低下を防ぎますが、それでも暖まりの悪いときは、他の暖房器具との併用をお勧めします。

(ご注意) ストーブなど、高温になるものは、室内機の下で使わないでください。

●エアコン暖房は、部屋全体を暖める暖房ですので、暖かく感じるまで少し時間がかかります。タイマーで早めに運転しておくことをお勧めします。(☞12ページ)

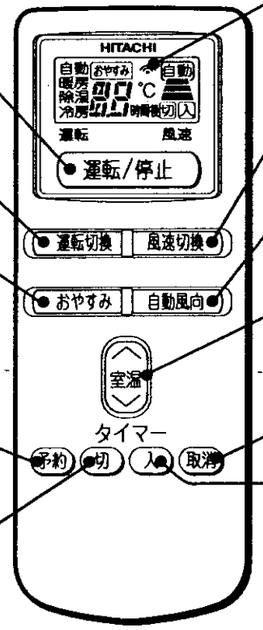
冷房と室内の熱源

室内に冷房能力以上の熱源(多くの人が居る・熱器具を使う)がありますと、"設定室温"に到達しないことがあります。



各部の名称と働き②

リモコン・・・運転内容、タイマーセット内容などを室内機に送信します。



送信マーク
送信したとき、点灯します。

運転/停止ボタン
押すと運転、もう一度押すと停止します。

風速切換ボタン
暖房・冷房時の風速を選びます。
(☞10ページ)

運転切換ボタン
運転の種類を選びます。(☞10ページ)

自動風向上下ボタン
上下風向板をスイングさせたり、お好みの角度に変えます。
(☞14ページ)

おやすみタイマーボタン
おやすみタイマー運転を開始します。
(☞13ページ)

室温設定ボタン
室温を設定します。押し続けると早送りになります。(☞10ページ)

タイマー合わせ部

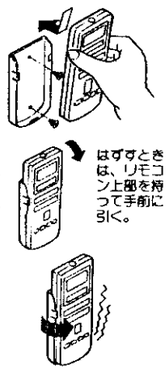
取消ボタン
タイマー予約を取り消します。

予約ボタン
タイマーセットの内容を室内機に予約します。

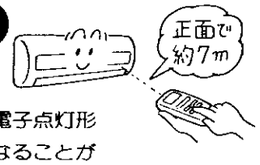
入タイマーボタン
入タイマーの時間を選びます。

切タイマーボタン
切タイマーの時間を選びます。

- 付属の取付具で柱や壁などに取り付けて使うこともできます。事前に受信できることを確かめてから取り付けてください。
  取り外すときは、リモコン上部を手前に引いてください。
  [リモコンを左右にねじって取り外さないでください。裏ぶたが外れる場合があります。

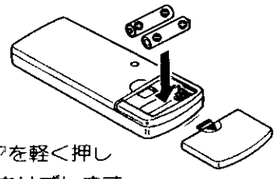


リモコンを操作するとき



- 操作は、室内機(受信部)に向けて
  受信できる距離は、正面で約７m。室内に電子点灯形の照明器具がある場合は、受信距離が短くなることがあります。
- リモコンはていねいに扱ってください。落としたり、水がかかったりすると送信できなくなる場合があります。

乾電池の入れかた



裏ぶたの▽を軽く押しながらふたをはずします。

- 乾電池は単４形をお使いください。
- 乾電池の寿命は、普通の使いかたで約１年です。ただし、乾電池の「使用推奨期限」に近いものは、乾電池の交換が早くなる場合があります。

■乾電池について

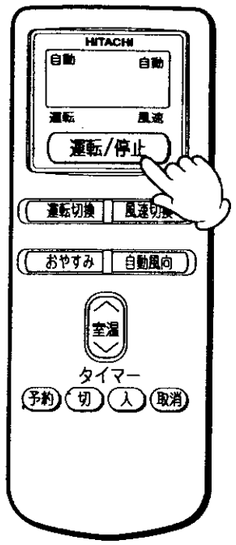
- 液晶表示がうすくなったら乾電池を取り換えてください。
- 乾電池を交換したとき、動作が正常でない場合は、乾電池を抜き取り５秒以上経過してから再度セットしてください。

乾電池を誤って使うと、液漏れや破裂の危険があります。乾電池の注意文をよく読み次の点に特に注意してご使用ください。

- 乾電池の＋(プラス)、－(マイナス)の向きは、器具の表示どおりに正しく入れる。
- 新しい乾電池と古い乾電池、種類の違う電池を混ぜて使わない。
- 長期間(１カ月以上)使用しないときは、乾電池を取り出しておく。万一液漏れしたときは、よく拭き取ってから、新しい乾電池を入れてください。

自動運転をするには

■運転開始時の温度によって“暖房”“除湿”“冷房”の中から、その室温に見合った運転を自動的に行います。



- 自動運転表示になっているか確認してください。

1 (運転/停止) ボタンを押す

- “ピッ”という受信音がして運転を開始します。

停止 (運転/停止) ボタンを押す

■お好みに応じて室温の微調節ができます。

1 (室温) ボタンを押す

- １回押すごとに1℃変化します。

室温 ◀上がる ◀下がる

- 調節できる範囲は高めに3℃、低めに3℃までです。
- 標準の設定室温のときは、設定室温が表示されません。

自動運転のしくみ ……自動運転では自動的に次のような運転を行います。

- 運転中に室温が変化しても、運転の種類は切換わりません。

	●室温が約23℃以下のとき、暖房運転を行います。設定温度は23℃とします。
除湿	●室温が約23～27℃のとき、除湿運転を行います。室温よりも少し低い温度になります。
冷房	●室温が約27℃以上のとき、冷房運転を行います。設定温度は27℃とします。風速・室温をゆらぎのリズムで変化させ、自然の涼しさに近づけた、からだにやさしい「ニュークールリズム」運転を行います。 ●臭い防止のため運転開始30秒間は、風は出ません。

- 自動運転がお好みに合わない場合、または手動運転に切換えたいときは (運転切換) ボタンで運転の種類を切換えてください。(☞10ページ)

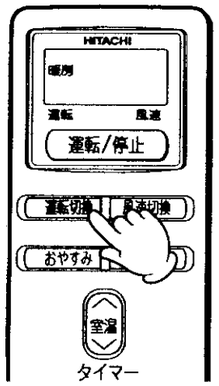
手動運転[暖房・除湿・冷房]をするには

■運転の種類・室温・風速などを自由に設定したいとき、次の条件でお使いください。

	除　湿	冷　房
●外気温21℃以下 21℃を超えるときは、機械保護のため、運転しないことがあります。	●室温16℃以上 ●外気温10℃以上	●外気温22℃以上

1 運転の種類を選ぶ

自動・暖房・除湿・冷房のいずれかを選べます。



2 室温のセット

◀上がる

◀下がる

■お勧め設定温度

暖　房	20～24℃
除　湿	20～26℃
冷　房	25～28℃

★セット中にボタンをはなすと、約10秒後に室温表示が消え、運転の種類だけの表示になります。

3 風速のセット

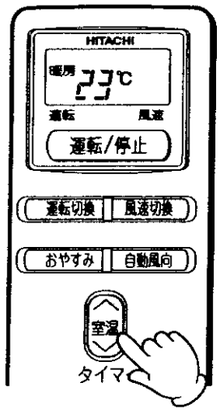
押すたびに次のように切換わります。

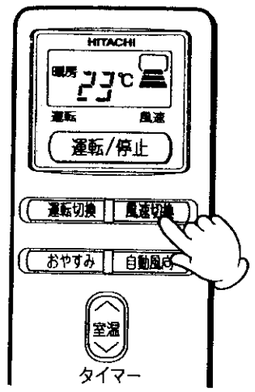
- ●暖房運転 / 冷房運転 } のとき：　自動→強→弱→微
  （液晶表示 自動→▭→▭→▭）
- ●除湿運転　のとき：（"微"固定）
  （液晶表示 ▭）

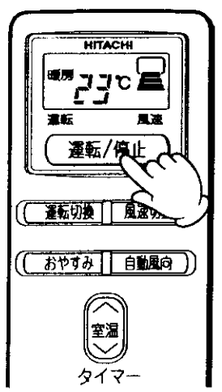
★セット中にボタンをはなすと、約10秒後に室温と風速の表示が消え、運転の種類だけの表示になります。

4 (運転/停止) ボタンを押す

"ピッ"と受信音がして、運転を開始します。







停止 (運転/停止) ボタンを押す

一度セットした内容は、いったん停止してもリモコンが記憶しています。次回からは(運転/停止)ボタンを押すだけで、同じ運転ができます。

除湿運転のしくみ ……"設定室温"によって次のような運転を行います。

設定室温	運転内容
	▶ 設定室温まで室温を下げながら除湿運転を行います。 室温が設定室温より下がったら運転停止、上がったら運転再開。
室温より高く設定したとき	設定室温に関係なく、自動的に室温より少し低い温度が設定室温となり除湿運転を行います。 （室温が16℃以下のときは、設定室温は16℃となります。） 室温が設定室温より下がったら運転停止、上がったら運転再開。

●室温が上がり、運転を再開したとき、室外機が運転しても約30秒ほど室内機から風がでません。
これは除湿効果を高めるためです。そのままお待ちください。

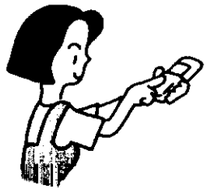
風速(自動)について

	●室温と設定温度の差が大きいとき、運転開始時は"強風"運転し、セットした温度にします。 ●吹き出す風の温度に応じて自動的に風速が変わります。 ●設定温度になると、ごく弱い風になります。
冷房時	●室温と設定温度の差が大きいとき、運転開始時は"強風"運転し、セットした温度に近くなると"弱風"運転します。 ●臭い防止のため運転開始30秒間は、風は出ません。

知っておいていただきたいこと

- ●運転中に(運転切換)ボタンを押すと、保護回路が働いて約3分間運転しないことがあります。
- ●暖房運転時、本体の運転ランプが点滅し、しばらく風がでないことがあります。(☞7ページ)
- ●風速"微"運転(▭表示)時は、能力が少し低下します。
- ●暖房運転の風速"微"では、運転条件によって、風速が変化することがあります。
- ●冷房運転で室温が設定室温になり圧縮機が停止すると、室内ファンは風速設定によらず、風速は"微風"となります。

⚠注意 ●冷房運転時、窓や戸を開放した状態など(部屋の湿度が80%を超えたまま)で、長時間運転しないでください。上下風向板に露が付き、ときには露が落ち、家財などを濡らす原因になることがあります。



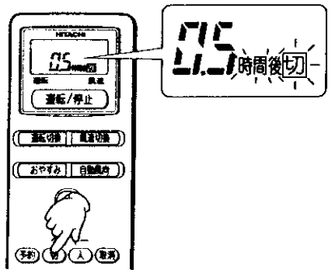
タイマー予約運転をするには

■タイマーは切タイマー、入タイマーの2種類の使いかたができます。

切タイマー予約のしかた

風速を"微"(▭表示)にセットし、切タイマー予約を行うとさらに静かな運転になります。

■セットした時間に運転を停止させます。



1 切 時間をセット

- (切)ボタンを押して切時間を選びます。
- セット時間は、ボタンを押すごとに次の順で変わります。

0.5時間きざみ　1時間きざみ

0.5 → 1.0 → 1.5 ⋯→ 9.5 → 10 → 11 → 12 → 0.5

- 押し続けると早送りになります。

2 (予約)ボタンを押す

- "ピッ"という受信音がして、切タイマーが予約されます。
- 切の点滅が点灯に変わります。

入タイマー予約のしかた

■セットした時間に設定室温となるよう運転を開始します。(運転開始時刻は、室温、設定室温等、条件によって異なります。)

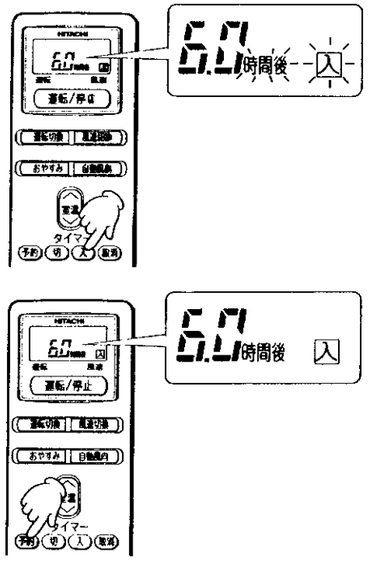
1 入 時間をセット

- (入)ボタンを押して入時間を選びます。
- 最初の時間設定は、6時間になっています。
- セット時間は、ボタンを押すごとに次の順で変わります。

0.5時間きざみ　1時間きざみ

0.5 → 1.0 → 1.5 ⋯→ 9.5 → 10 → 11 → 12 → 0.5

- 押し続けると早送りになります。



2 (予約)ボタンを押す

- "ピッ"という受信音がして、入タイマーが予約されます。
- 入の点滅が点灯に変わります。

タイマー予約の取消しかた

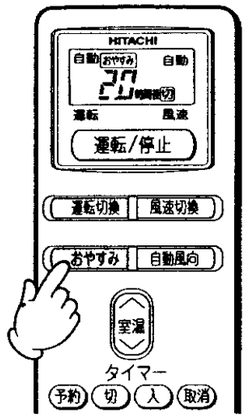
1 (取消)ボタンを押す

- 一度セットした時間はリモコンが記憶していますので、前回と同じ時間に予約したいときは、(予約)ボタンを押すだけで同じ時間が予約されます。

おやすみタイマー運転をするには

■"風速""設定室温"を就寝時に適した運転内容に自動的に変え、しかも指定した時間になると運転を停止するおやすみ専用の切タイマー運転です。

- (おやすみ)ボタンを押すだけで、1、2、3、7時間の中からお好みの時間が選べます。



★表示は、2時間コースをセットした例です。

1 (おやすみ) ボタンを押す

- (おやすみ)ボタンを押すたびに次のように変わります。

1時間コース → 2時間コース → 3時間コース → 7時間コース → おやすみタイマー取消し → 1時間コース

- "ピッ"と受信音がして、おやすみ運転を開始します。リモコンの表示部に、おやすみタイマーの予約時間が表示されます。

取消し　(おやすみ)ボタンを押して取消すか、または(取消)ボタンを押す。

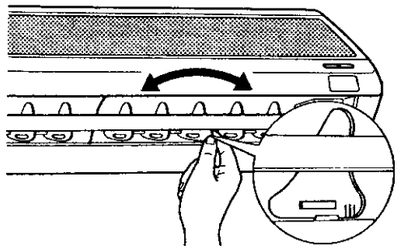
おやすみタイマー運転のしくみ

運転の種類		運転内容
自動・手動運転	暖房	設定室温 / 設定室温 約−5℃ / 室温を最低でも約12℃以上にキープします。 / おやすみON 30分 1時間後 2時間後 3時間後 7時間後 / (風速) 設定風速 微
	除湿 冷房	おやすみON 30分 2時間後 3時間後 6時間後 7時間後 / 室温を約25〜28℃にキープします。 / 設定室温 / (風速) 設定風速 微

知っておいていただきたいこと

- 他のタイマー予約中に(おやすみ)ボタンを押すと、おやすみタイマー運転が優先されます。
- おやすみタイマー運転中に切タイマーまたは入タイマーを予約すると、おやすみタイマー運転は解除されて、切タイマーまたは入タイマーが予約されます。
- おやすみタイマー運転では、3時間後、上下風向板が自動的に上向きになります。
- 設定室温に達すると、風を一時停止します。
- 「おやすみタイマー運転のしくみ」の図の風速"微"は、おやすみ専用の微風です。

風向を調節をするには



左右の風向 —— 手で操作

●図のように(風向板に 👆 マークのついている部分)持って左右の風向を調節します。(左右2ヵ所)

上下の風向 —— リモコンで操作

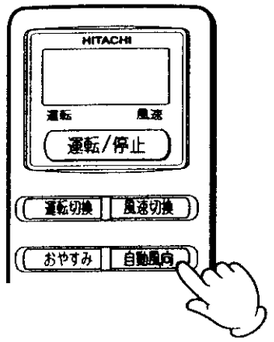
(手で動かすと、故障の原因になります。)

自動セット

運転の種類に応じた風向に自動的にセットします。通常、上下の風向操作は特に必要ありません。

上下風向スイング

自動風向 ボタンを押すと、上下風向板がスイングを繰り返します。
運転を停止するとスイングは止まり、吹出口を閉じます。再び運転すると、運転の種類に応じた風向に自動セットされます。
(上下風向板が動き出すまで6秒ぐらい時間がかかることがあります。これはモーターの位置決め動作のためです。)



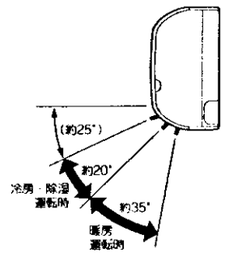
上下お好み風向

上下の風向をお好みの角度にしたいときは、自動風向 ボタンで上下風向板を動かし、お好みの位置になったら、もう一度 自動風向 ボタンを押して止めてください。
運転を停止すると吹出口を閉じますが、再び運転するとお好みの位置のままでセットされます。
運転を切り換えると、運転の種類に応じた風向に自動セットされます。

知っておいていただきたいこと

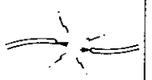
●上下お好み風向は、右図の調節範囲内でお使いください。
●運転停止時には、自動的に吹出口を閉じます。

⚠注意 ●冷房運転時、長時間風向板を下向きにしたまま運転したり、スイング運転をしないでください。長時間このような運転をしますと、上下風向板に露が付き、ときには露が落ち家財などを濡らす原因になることがあります。



定期点検

■半年〜1年に一度、定期的に次の点検を行ってください。
もし、ご不審な点がありましたら、すぐにお買い上げの販売店にご連絡ください。

コンセント	●電源プラグがコンセントに確実に差し込まれていますか? ⚠警告 **電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていなかったり、熱くなっていたりすると、感電や火災などの原因になります。** ●電源プラグにホコリの付着や汚れなどがある場合は、掃除をしてから電源プラグを差し込んでください。
アース線 	●アースが確実に行われていますか? ⚠注意 **アース線が外れたり、途中で切れたりすると、誤動作や感電などの原因になることがあります。**
据付台	●据え付けが不安定になっていませんか? ⚠注意 **据付台が極端にさびている、あるいは室外機が傾いたりしますと、室外機が倒れたり、落下したりして、けがなどの原因になることがあります。**

上手な使い方

「適正な室温」が、からだにも家計にもグッド。

⚠警告 ●冷やし過ぎや暖め過ぎは、健康上好ましくないうえ、電気代もムダ。
窓のカーテンやブラインドを閉めれば、熱の出入りを抑えて、より電気を有効に使えます。

ときどき、お部屋の空気を入れ換えてください。

⚠注意 ●燃焼器具と同時に使うときは、必ず換気を。

おやすみになるとき、外出するとき、タイマーの有効利用を。

(タイマーの使いかたは☞12、13ページ)

次のものは使わないで!(室外機も同様)

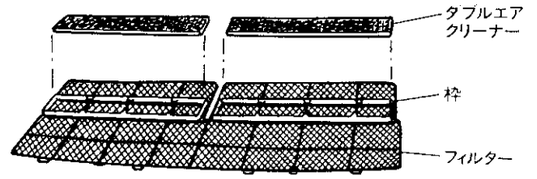
●ベンジン・シンナー、みがき粉などは、塗装面やプラスチックを傷めます。
40℃以上のお湯も使わないでください。フィルターが縮んだり、プラスチックが変形することがあります。

吹出口・吸込口はふさがないで!

●室内・室外機の吹出口や吸込口をカーテンや他の障害物でふさがないでください。
性能が低下するばかりか、故障の原因になります。

付属のフィルターに「ダブルエアクリーナー」(別売)を取付けることができます。

●SP-265CF3(標準価格 1,200円 税別)
●ダブルエアクリーナーは、臭いを吸収し、小さなチリまで吸収します。ダブルエアクリーナーの働きで(通常の運転に空気清浄機能がプラスされ)クリーンで快適な空間をつくります。

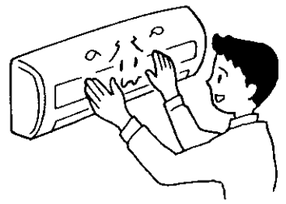


点検整備

エアコンを数シーズン使いますと、内部が汚れ、性能が低下することがあります。

⚠注意 **室内機の内部にゴミやホコリがたまって、除湿水の排水経路を詰まらせ室内機から水たれを発生させることがあります。**

●通常のお手入れと別に、点検整備をお勧めします。
●点検整備には専門技術を必要とします。費用など詳しいことは、お買い上げの販売店にご相談ください。

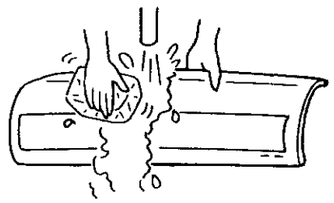


お手入れ

⚠注意 お手入れの前には、リモコンで運転を停止して、電源プラグも抜いてください。

丸洗いパネルは丸洗いOK。清潔にお使いいただけます。

- 丸洗いパネルは、取り外して水洗いできます。やわらかいスポンジのようなもので洗い、中性洗剤を使った場合はよく水洗いを。
  丸洗いパネルを外さないでお手入れをする場合は、本体・リモコンともに、やわらかい布で、から拭きしてください。化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。
- 水気をよく拭き取ってください。 表示部や受信部に水気が残っていると故障の原因になります。

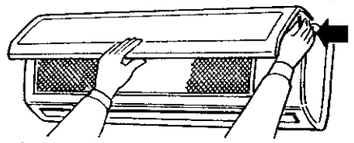


⚠注意 ●本体に水はかけないでください。感電の原因になることがあります。

丸洗いパネルの取り外しのしかた

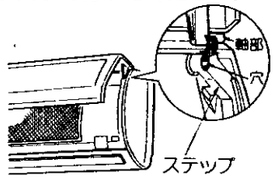
●丸洗いパネルの着脱は必ず両手で行ってください。

外す



- 両手でパネルを開ききったところで右側アームの奥を内側に押して外したあと、少し閉じながら手前に引いてください。

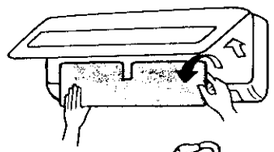
取り付ける



- 左右のアームの軸部を、本体のステップに沿って穴に入るまでしっかりと差し込みます。

2週間に1回はフィルターの掃除を。電気代の節約にもなります。

1 丸洗いパネルを止まるところまで開け、フィルターを取り出す。(丸洗いパネルの開閉のしかた☞6ページ)

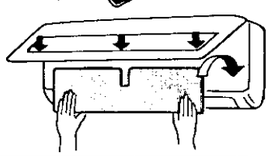


2 掃除機でホコリを吸い取る

- フィルターの汚れがひどく掃除機で取れないときは、中性洗剤で洗ったあと、よく水洗いをして、陰干ししてください。
- ダブルエアクリーナー(別売)は水洗いができません。水洗いするときは、ダブルエアクリーナーを必ずフィルターから外してください。

3 フィルターを取り付ける

- フィルターは 前 表示のある方を手前にして取り付けてください。
- フィルターを取り付けたあと、●部を押して丸洗いパネルを閉じます。
- フィルターを外したまま運転しないでください。機械にホコリが入り、故障の原因になります。

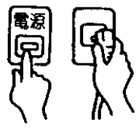


長期間(1ヵ月以上)使わないときは、次の手順でお手入れを。

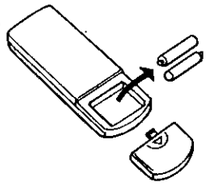
1 室内機の内部を乾かす

晴れた日に半日ほど送風運転してください。※
内部がぬれたままで長期間使わないとカビが発生しやすくなります。

2 電源スイッチを"切"にして、電源プラグを抜く。または、ブレーカーを切る。



3 リモコンの乾電池を取り出す。



※送風運転をするには……冷房で設定温度を32℃にして運転してください。
(ただし、室温が高いときは冷房運転を行うときがあります。)

故障かな?と思ったら

サービスを依頼する前に…次のことをお調べください。

運転しない	①電源スイッチまたは、漏電しゃ断器が"切"になっていませんか?	7ページ
	②リモコンが電池切れになっていませんか?	8ページ
	③電源プラグが差し込まれていますか?	14ページ
	④ご家庭のヒューズやブレーカーが切れていませんか?	——
	⑤停電ではありませんか?(停電後は運転が停止したままとなります。)	——
よく冷えない よく暖まらない	①フィルターにホコリが詰まっていませんか?	16ページ
	②"設定室温"のセットは適正になっていますか?	10ページ
	③上下風向板は運転内容に合った正しい位置になっていますか?	14ページ
	④室内・室外機の吹出口や吸込口を障害物などでふさいでいませんか?	15ページ
	⑤風速が"微"になっていませんか?	11ページ

これは故障ではありません。

「シュルシュル」「シャー」「ボコボコ」「ブシュ」という音	冷凍液がパイプの中を流れる音と、流れの方向を切り換えるときの弁の音です。
「キシキシ」という音	温度変化でエアコン自体が膨張・収縮する音です。
「バサバサ」という音	運転開始時など、室内ファンの回転数が変わるためです。
運転音が変わる	室温の変化に応じて、運転パワーが変わるためです。
霧が出る	室内の空気がエアコンの冷気で急速に冷やされて霧になるためです。
室外機から湯気が立つ	霜取り運転で解けた霜が蒸発するためです。
においがする	室内の空気に含まれているタバコ・化粧品・食品などいろいろなにおいがエアコンに付着し、これが吹き出すためです。
"停止"にしても室外機が動いてる	オートフレッシュ除霜("暖房"を停止するとマイコンが室外機の霜付き状態をチエックし、必要に応じ自動霜取り運転を指令する機能)が働いているためです。
運転ランプが点灯→点滅→点灯している	予熱運転中に停止→運転したり、冷房から暖房に運転を切り換えたときに、保護回路または、予熱センサーが働くためです。
設定室温にならない	在室人数や室内・室外の条件によっては、リモコンの設定室温と実際の室温に若干のズレが生じる場合があります。リモコンの設定室温は目安です。

■以上のことをお調べになり、それでも具合の悪いときや右記のような現象が出たときは、電源プラグを抜き(またはブレーカーを"OFF"にして)、すぐにお買い上げの販売店にご連絡ください。
アフターサービスについては18ページをご覧ください。

こんなときは、すぐ販売店へ

- ブレーカーやヒューズがたびたび切れる。
- スイッチの動作が不確実。
- 誤ってエアコン内部に異物や水を入れてしまった。
- コードの過熱やコードの被覆に破れがある。
- 室内機表示部のタイマーランプが点滅している。
  (点滅回数で故障原因がわかりますので、電源プラグを抜く前に点滅回数をご確認の上ご連絡ください。

保証とアフターサービス

（必ずお読みください）

保証について

この商品は保証書付きです。
保証書は、販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますので、記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。

保証期間はお買い上げの日から１年間です。
（ただし、冷凍サイクル部分は５年間です。）
なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

保証期間経過後の修理については、販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により修理いたします。
費用など詳しいことは、お買い求めの販売店にご相談ください。
当社は、販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。

補修用性能部品の保有期間について

エアコンの修理用性能部品の最低保有期間は、製造打切後９年です。
この期間は通商産業省の指導によるものです。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

アフターサービスについて

■使用中に異常が生じたときは、直ちに電源プラグを抜き（またはブレーカーを“OFF”にして）、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。（☞17ページ）
アフターサービスをお申しつけいただくときは、右のことをお知らせください。

形　名…HRS-22JX
　　HRS-25JX
故障状態…できるだけ詳しく
道　順…付近の目印も

アフターサービスでお困りの場合は

アフターサービスについてご不明の場合、その他お困りの場合は、お買い上げの販売店か別紙（黄色用紙、「ご相談窓口一覧表」）のご相談窓口にお問い合わせください。

転居されるときは

ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。
ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。

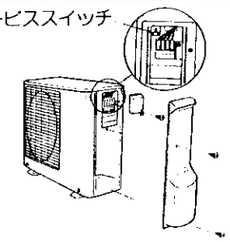
再据付工事のお申し込みは

販売店に再据付工事（転居または別の部屋への移設）を依頼する場合は、据付工事の繁忙期に当たる夏期は工事が遅れぎみになりますので、できるだけ避けるようお願いいたします。
また、据付工事は専門の技術が必要です。費用など詳しいことは、お買い求めの販売店にご相談ください。

強制冷房運転

●室外機のサービススイッチをONさせると、強制冷房になります。
故障診断や室外機に冷媒を回収するときに使用してください。

サービススイッチ運転での作業が終了したら、必ずスイッチを通常側にスライドさせて、元に戻してください。

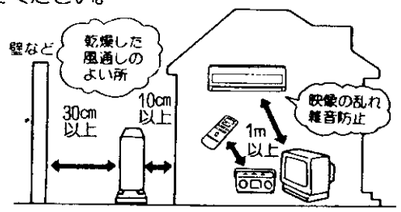


据え付けについて

⚠警告
●据付工事や電気工事は専門の技術が必要ですので、販売店に依頼してください。（費用など詳しいことは、お買い求めの販売店にご相談ください。）
●据付場所や電源コンセントの取り付け位置については、販売店とよく相談して決めてください。
●アースは感電防止のほか静電気の障害や雑音を防ぐ効果もありますので、設置してください。

据付場所

●室内機およびリモコンは、テレビやラジオから１ｍ以上離してください。



●海浜地区で潮風が直接当たる場所や温泉地帯、油煙の多い所、電磁波を発生する病院や作業場、粉末や塵埃の多い工場など、周辺環境が特殊な場所でご使用になる場合は、お買い上げの販売店とよく相談してください。

⚠注意

●除湿水排水ホースから除湿水が出ますので、水はけのよい場所をお選びください。
●可燃性ガスの漏れるおそれのある所や、蒸気・油煙などの発生する所で使わないでください。
（引火や爆発のおそれがあります。）
●ルームエアコンは日本工業規格（JIS C9612）に基づき、一般の家庭でご使用いただくために製造されたものです。従って特殊な用途（例えば電子機器や精密機器の維持、食品・毛皮・美術骨董品の保存、生物の培養・栽培飼育など）にはご使用にならないでください。

電源について

●電源は配電盤からエアコン専用に引いた回路をお使いください。

アースについて

⚠注意

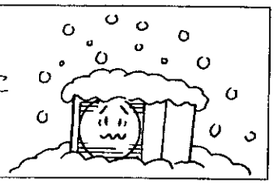
●万一漏電したときの感電防止のために、アースを行ってください。（アース工事は「電気設備に関する技術基準」に従って行ってください。）
アースをしますと、感電防止のほかに製品に触れたときに感じる静電気の障害や、リモコン操作時にテレビ、ラジオに入る雑音を防ぐ効果もあります。
詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。

●次のような所にアース線を接続しないでください。
①水道管
②ガス管…爆発のおそれがあります。
③電話線のアースや避雷針
…落雷のとき大きな電流が流れ危険です。

●漏電しゃ断器について
据付場所によっては、第３種接地工事のほかさらに漏電しゃ断器を設置することが法規で義務づけられています。
詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。

積雪について

室外機の吸込口や吹出口が雪でふさがれますと、暖まりにくくなったり故障の原因になったりします。積雪地では防雪の処置をお願いします。
詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。



騒音にもご配慮を

据え付けにあたっては、エアコンの重量に十分耐える場所で、騒音や振動が増大しないような場所をお選びください。
室外機の吹出口からの冷・温風や騒音が隣家の迷惑にならないような場所をお選びください。
室外機の吹出口付近に物を置きますと、機能低下や騒音増大のもとになりますので、障害物は置かないでください。
エアコンを使用中に異常な音にお気づきの場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。